

# 小学生の一日の生活

## 生活のようす

### 【登校】

- 登校のときの服装は自由服（私服でよい）とします。
- ヘルメットをかぶりましょう（下校時と同じです）
- 5年生以上の児童は、職員室であいさつをしましょう。
- 8時までに荷物をロッカーにしまって、着席しましょう。

### 【朝会や集会時の移動・集合】

- 教室前に整列し、活動場所（体育館など）へ静かに移動しましょう。
- 活動終了後は、学級ごとに教室へ静かに移動しましょう。

### 【休み時間】

- 机の上には次の授業の準備をしてから休み時間にしましょう。
- 学習係は御用聞きをし、正確にみんなに伝えましょう。

### 【給食】

- 給食当番は身なりを整えて廊下に整列し、教師からチェック項目の点検を受けましょう。
- 配膳室前で、感謝の気持ちを込めて大きな声で挨拶しましょう。  
（返納時も同様）
- 1～4年生の児童は、ランチョンマットをしきましょう。
- 放送は口を閉じて聞きましょう。

### 【昼休み】

- 清掃がある日は、椅子を机の上に上げて、教室前側に運びましょう。
- 室内や廊下、通路を走る行為（鬼ごっこなど）をしないようにしましょう。

### 【清掃】

- 清掃開始時刻1分前には集合場所に集合し、はじめの会をしましょう。
- 黙って清掃をし、終了後、終わりの会をしましょう。

### 【下校】

- 完全下校時刻までに校門を出ましょう。
- 不審者や害獣などの出没に備え、防犯ブザー、または笛を持ちましょう。
- 決められた通学路を歩いて下校しましょう。
- 交通事故などにあつた場合、すぐに相手の人に警察、家庭、学校に連絡してもらうように伝えましょう。また、相手の名前、住所、電話番号を必ず聞いておきましょう。  
（自分の判断だけで「大丈夫です。」と言ってすませるはいけません。）
- 部活動に参加する児童は、下校時刻をおうちの人にきちんと伝えましょう。

# 学校生活のルール

- 職員室前、保健室前では静かにしましょう。  
(授業中や会議中にその付近を通るときも同様です。)
- 職員室に入室する際には、かばんなどの荷物は出入り口付近で降ろしましょう。
- 靴は、かかとをきちんと揃えて(かかとを板のはしにそろえる。) くつ箱に入れましょう。
- 傘は、バンドをきちんと止め、傘先を下にしてきちんと、自分の学年の場所に置きましょう。
- 室内では、ネックウォーマー、手袋を着用しません。着てきた上着と共にきちんとたたんで、はみでないように気を付けて、ロッカーに片付けましょう。
- 目上の人に対して丁寧な言葉遣いをしましょう。また、友達同士でも「さん」付けで呼び合しましょう。時と場に応じた言葉遣いを心掛け、声の大きさにも注意しましょう。
- 時計を見て行動し、常に5分前行動を心掛けましょう。(中等部は3分前行動)

## 【身なりに関すること】

- 登校は、自由な服装で構いません。
- 気候や活動及び健康状態、室温や気温に合わせて、服の着方を調整しましょう。
- 入学式や卒業式、研修旅行や校外学習等の服装については、場や気候に応じた服装をしましょう。
- 上靴(体育館シューズ兼用)は白いものとします。  
(中等部は、中学校の上靴を使用できます。)
- 学習や活動の妨げにならないようにしましょう。
- 頭髪は、肩についたら結びましょう。
- 頭髪が目にかかるようであれば、ヘアピンなどでとめるかしばるかしましょう。

## 【持ち物に関すること】

- 自分の持ち物には必ず記名しましょう。  
(くつ、かばんなどは外から中身が見えないように注意しましょう。)
- 学校の教育活動に必要なでない物(携帯電話、不必要な金銭、ゲームなど)は持ってきてはいけません。  
※事情があってお金を持ってきたときは、朝、担任の先生にあずけましょう。
- 持ち物はかばん、横断バッグに入れましょう。
- かばんなどに過度なアクセサリやキーホルダーを付けません。  
(自分の物であることが確認できる目印として、1つ程度付けてもよいです。)
- カイロ(冬季)は、人の目に見える使い方をしないようにしましょう。また、学校では捨てません。低温やけどにも気を付けましょう。
- シャープペンシルは、授業では使用しないので持ってきません。
- 上靴を忘れたときは、担任の先生に伝えて、スリッパを借りましょう。